

kagoshima local network

みなみネット



旅行介助の現状や課題について語るパネル討論
＝指宿市の時遊館COCCOはしむれ

指宿市は3日、市内でバリアフリー観光のセミナーを開いた。講演やパネル討論があり、行政・観光関係者ら約30人が、障害者や高齢者が楽しめる観光

指宿でセミナー

地づくりについて考えた。

佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター（佐賀県嬉野市）の吉川博光事務局長が2013年度から取り組む温泉入浴介助事業を紹介。「入浴介助で嬉野温泉のおもてなし力がアップし、親を連

観光集客探る バリアフリー

れた3世代旅や老老介護のリフレッシュ旅行など新たな客層が生まれた。ぜひ指宿も取り組んで」と呼び掛けた。

討論では介護付き温泉旅行をサポートした事例や介助ヘルパー確保などの県内の現状と課題が報告された。2年前に観光希望者対象の相談センターを設立したNPO法人eワークス鹿児島島の紙屋久美子理事長は「鹿児島は温泉や食など3世代旅行やリハビリ旅行に最適な地。県内外にアピールしたい」と話した。（上飯屋美佳）